

SHIRO TORI 通信

Vo.11

2016 spring

株式会社 城取建築設計事務所

今月の地元パワーは

特別養護老人ホームとの

共同企画 初めての試み・・・

出張カフェ開催

[cafeties]

城取設計ニュース

オススメ！この一冊

建築ニュース

建築探訪

建築設計の仕事

実録！地元のチカラ この街の企業

cafeties

営業コラム





建築NEWS

2045年東京湾に「高層タワー」？

現在、世界一の高さを誇るビルといえばドバイに建つ828mの「ブルジュ・ハリファ」ですが、わずか30年後の未来東京の土地問題を解決する為、その2倍の1,700mの超高層ビルを東京湾の一部を埋め立てての建設は、アメリカの建設設計事務所コーン・ペダーセン・フォックスの建築家デビット・マロー氏が考案した「ネクスト東京」プロジェクトの一部だということです。すでにこのビルには「スカイマイルタワー」と仮称が付き、KPFの資料には、建物の構造は骨組み



をなす支柱に台形状の空間スペースを六角形に組み合わせていく形態で、それぞれの台形構造は中をらせん状にし空気の導線を確保し、地震、台風等の気候変動にも十分耐えられる設計だといえます。建物内部には住宅、商業施設を上空1,600mまで垂直方向に展開する予定だそうです。

今のところ、研究開発を目的とした仮想的提案でしかありませんが、都市を垂直方向に高層化しその他の土地は畑や森になる日が来るかもしれませんね。



幕張メッセは、東京駅から最短で23分の千葉県千葉市美浜区に1989年に開業した、お台場のビッグサイトに次ぐ国内2番目の規模の展示場（1〜8ホール）・イベントホール・国際会議場（9〜11ホール）の4つの建物からなる複合コンベンション施設です。
同施設は、全館冷暖房、空調設備を完備する全天候一体型の建築物で、1〜8ホールの入り口赤い鉄骨や、9〜11ホールの沿った大屋根（写真左下）等面白い箇所も随所にあります。
2020年東京五輪の競技会場の使用に向け大規模改修を工期30年度迄、事業費160億円で施設の競争力向上に繋がる改修と五輪の競技運営の設備の更新を優先的に進んでいます。



建築探訪

幕張メッセ

城取設計ニュース

事務所移転のご挨拶

早いものでこの4月で事務所を移転してから1年が経ちました。

「景色のよい開放的な場所でスタッフに仕事をしてもらいたい」「顔が見え、人が集まる設計事務所をつくりたい」「建築・建設業を身近に感じられる場所にしたい」との思いから、伊那を見渡せる高台に新社屋を建設し、気軽に楽しい時間を過ごせるように…と1階に「cafetias」を併設しました。

おかげさまで1階のcafetiasはオープン当初より大繁盛で長野県を代表するカフェに成長してきております。

連日多くの人に訪れていただき、人が集まる建物になったかと思えます。

働く場所・働く環境が整い、弊社としてはこれから採用など



にも力を注ぎ若い世代を育てると共にこれまで培ってきた信頼を更に高め、将来に向けて人が集まり愛される設計事務所、地域に根ざした建築を目指していきたいと考えております。
今後ともなにとぞご支援とご指導のほどよろしくお願いいたします。

おススメ

この一冊

「弱者の勇気―小さな勇気を積み重ねることで世界は変わる―」

栗城 史多 (学研パブリッシング)



もう「強い人」は目指さなくていい―

凍傷から見事復帰した登山家・栗城史多の新作

1982年北海道に生まれ。大雪山3年生の時に単独で北米最高峰マッキンリー(6149m)を登り。その後、6大陸の最高峰に登頂。インターネット生中継登山や単独・無酸素登山に挑戦してきた登山家栗城史多さんの新書を紹介します。
栗城さんは、2012年秋季工ベレスト挑戦時に重度の凍傷で手の指9本を切断。そして過酷な治療とリハビリを経て、2014年7月に見事ブロードピーク(8047m)に登頂しました。この復帰の経験から「強い者を目指すのではなく、ありのままの自分と向き合う」をテーマにした新書です。



栗城史多著
定価・本体1,400円+税
発売日・2014年9月25日
形態・四六判(224ページ)

特集

施工事例

創業52年を迎えた城取建築設計事務所が手がけた設計作品を紹介します

歴史と文化を後世に残し地域の魅力を発信する拠点と考え
過去から未来へつなぐ施設を作ります。

施工事例

人と人を結び、
感性を呼び覚ま
す 多様性のあ
る空間



伊那市上階道路沿いに昨年移転しました弊社の1階にあるのが「cafet ies」です。名前の「tie」は「結ぶ」。これには「交流の拠点として多くの人々がこの場所ですなかり、コミュニティやカルチャーの発信元として実をつけ、大きな木に育ってほしい」という思いが込められています。

設計事務所と聞いて、どんな仕事をしているかイメージが沸きづらいと思います。弊社は特に今まで公共建築物を多く手掛けてきたこともあり、一般の方にはあまり馴染みがなかったと思います。そういった一般の方々に弊社を知ってもらい、もっと身近な存在でありたいと考えこの店を作りました。外観には、設計事務所とcafeの機能の違いを表現するため、面によって異なる素材でデザインし多面性ある

建物の表情の豊かさを表現しました。同時に、上は事務所、下は店舗という機能性の違いから、互いの音の響きにも配慮して設計しています。

内装は、木やコンクリート打ちっぱなしの意匠等でそれぞれ趣向の違った空間を作り、ソファ席・プライベートルームのあるカウンター席など約80席・10名まで利用出来る個室等趣向の違う様々な席を配置し「こんなところがあつたらいいな」というオーナーの夢を形にしました。セルフスタイルでお客様一人一人が気軽にくつろいでいただけるこのcafeでお気に入りの席をぜひ見つけてください。

これからも新しいイベントをどんどん企画し皆様に楽しんでいただけるcafeと設計事務所を目指していきます。



1. レジ横の棚に並ぶお店のオリジナルグッズ等をお買い求めいただけます
2. 南東外観、照明の効果で昼間とは違った表情になる
3. 事務所とcafeのエントランスはギャラリースペースとしても利用できる
4. 爽やかな風が抜ける伊那市内を一望出来るテラス席
5. 鉄骨の梁や柱に施した木の意匠が、光の当たり方によって様々な表情をもち、大きな窓を開け放てば、明るく風通しのよい開放的な空間





cafe tiesプレゼントワッフル

バースデープレゼントワッフルが好評で、お子様から年配の方まで多くの皆様に味わっていただきました。ご希望の方はレジにて誕生日のわかる身分証明書を提示してください。(誕生日の前後2日までOK) バースデーSongと共に祝いいたします。

友達でも家族でも恋人でも・・・あなたにとってのとても大切な人の一年に一度しかないお誕生日のお祝いにぜひご利用ください。



カフェタイズ
伊那市西町5863-1
www.cafeties.com

営業時間
月～木 11:00～18:00
金～日 11:00～22:00
土曜日 10:00～22:00
日曜日 10:00～20:00



地元のチカラ

この街の企業

cafe ties
(伊那市西町)

今回の「この街の企業」は施工事例でも紹介しました、カフェタイズの出張カフェのようをご紹介します。

日頃外出しにくい福祉施設で暮らすお年寄りの方に、いつもとは違う雰囲気の中でワッフルやコーヒーを楽しんでもらおうと、社会貢献の一環で伊那市の地域密着型特別養護老人ホームに呼びかけ2月14日に出張カフェを開催しました。

第一回目の出張カフェとなる当日、スタッフは伊那市東春近の特別養護老人ホームみりの杜を訪れ、利用者とその家族にコーヒーやワッフルを提供しました。スタッフ8名は利用者の方々から注文を受けると、一番人気のチョコバナナワッフルをはじめ、3種類の

ワッフルやソフトクリーム、ドリンク等を作り提供しました。利用者の方々は、家族との会話を楽しみながらフルーツや生クリームに乗ったワッフル等をおいしそうに召し上がり、カフェの雰囲気を満喫していました。



特別養護老人ホームとの共同企画 初めての試み・・・出張カフェ開催



みりの杜の高坂達博施設長は「普段外出できない方にも地域を感じてもらえるいい機会になったと思う」と話していました。いつものお店とは違った場所に向いての接客と、来場者の方々の笑顔は、スタッフのやる気にも繋がっていきます。



営業コラム



おススメの一冊でも紹介させていたいただきました「栗城史多氏」の講演会が決定しました。

昨年10月に開催しましたカフェタイズ主催「坪田信貴氏講演会」が好評で、終了した次の日から次回はいつやるのか、誰を呼ぶのかなど多くのお客様から声をかけていただきました。

そんな中、世界最高峰エベレストに果敢に挑み続ける栗城史多氏に声をかけさせていただきました。7月10日(日)に伊那の地で開催する運びとなりました。

何度となく登頂を断念しながらも決して諦めることなく、しっかりと目標を設定し行動し、実現に向けて動かれている栗城史多氏。単独・無酸素登頂で世界6大陸の最高峰の登頂を達成し、世界最高峰 エベレストに果敢に挑み続ける栗城史

多氏に、「夢を実現していく成功談、目標を達成する考え方」をお話しいたします。

日々の仕事のなかで目標を掲げて奮闘する社会人の方をはじめ、大きな夢を掲げて生きようとする学生の方や、子育てに励みながら理想の生活を手に入りたい主婦の方まで、多くの皆さまでに「いま」を生きる勇気と活力を手にしていただければ幸いです。



オーナーの横顔
城取 ゆりか



cafe ties
長野県伊那市西町
TEL:0265-98-0126
URL:http://www.cafeties.com

地域と人を結ぶお店づくりを

オーナーの城取さんは城取建築設計事務所の専務取締役を務め2人のお子さんのママでもあります。城取さんは、夢を沢山詰め込んでオープンした“cafe ties”一般の方々にとってもっと身近なお店でありたいと考えています。地域に貢献し根ざしたイベントを企画し活動して行きたいと話します

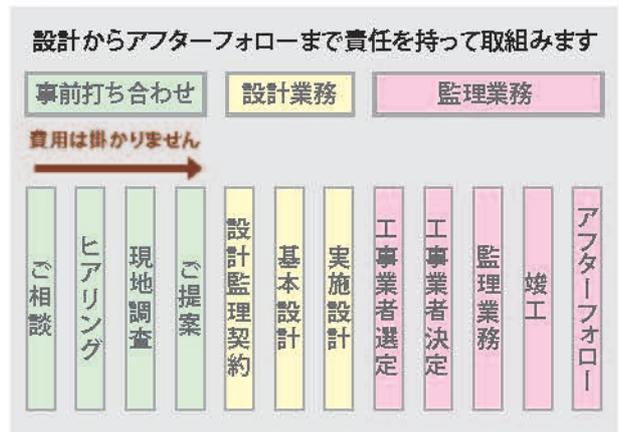
時代の流れと共に、生活環境や価値観も変化し続けています。
 私たちは、今の時代にあった環境づくりと、そのために必要な技術の向上を目指し、
 そして、明るい未来づくりのために、今後も走り続けていきます。

城取設計は城取義直が1963年に創立した会社です。創立当初は「構造設計を持って設計する会社」が少なかったこともあり、全国レベルでの建築設計に取り組んできました。当時としては斬新な構造設計の技術などが買われ、多くの依頼を頂くようになりました。先代である城取義直は技術革新を事業コンセプトに掲げ、情報収集に尽力を費やしていました。職人さんの技術向上のために最先端のスキルや情報を惜しみなく学ばせていました。例えば、塗装の塗り方ひとつとっても職人さんの技術向上に役立つものであれば、職人さんと一緒に技術見学に行ったりもしました。その積み重ねが確かな自信と経験を生み、会社を成長させる原動力になりました。先代の職人を大事にする気持ちが、今日の城取設計を作ったと言えます。



城取建築設計事務所のポリシー

建物を作ったという実績のみならず、仕事に対しての情熱や誠実さが評価されての実績だと、私たちは考えております。施主様の満足が続く建物を作り続けること。継続的なアフターフォローを通じて、責任を全うすること。一般建築物よりも建築基準が高い公共施設の設計技術を一般建築物にそのまま反映させる姿勢がお客様と施工者との信頼関係に繋がっていくのだと思います。妥協を許さない姿勢、費用面を含め、気軽に相談できる体制に親しみを感じていただければ、幸いです。



株式会社 城取建築設計事務所

- 創立：1963年4月1日
- 代表取締役：城取健太
- 資本金：1000万円
- 登録：(上伊)K第7Y051号
- 取引銀行：八十二銀行 伊那支店
アルプス中央信用金庫 本店
- 所属団体：(社)長野県建築士事務所協会
(社)長野県建築士会

- 事業内容
 - ・建築・構造・設備に関する企画・設計・監理
 - ・医療福祉施設に関する企画・設計・監理
 - ・商業施設に関する企画・設計・監理
 - ・環境・地域計画に関する計画・設計・監理
 - ・建物構造調査・診断・設計・監理
 - ・既存建物の改修・リニューアル計画・設計・監理

■本社
 長野県伊那市西町 5863-1
 TEL：0265-72-7271
 FAX：0265-72-7270

